

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 水稻を中心に、大豆等を生産する平地農業地域。
- 都市化の進展や高齢化等により、農地の貸し手が増える一方、農家数が減少。新たな担い手の育成・確保と農地の集積が必要。

【支援内容・背景】

- 担い手の経営面積の拡大に対応して、作業の効率化や農地の集約・集積を支援する必要。
- 助成対象者は地区内で大規模水稻経営を営む者であり、地域の農地を引き受けながら経営面積の拡大に取り組む。
このため、地域農業の担い手の中心となる経営体として育成・支援。



助成対象者「鈴木ファーム(株)」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成22年 親元就農
- 平成29年 法人化（株式会社）
- 平成30年 農業経営改善計画認定（八戸市・五戸町）

《事業活用の背景》

○ 経営面積の拡大を図るためには、水稻の作業の効率化が必要であり、収穫作業の自動化、省力化に資する高性能農業機械を導入。

【事業実施時の状況】
〈R2年度〉

○経営面積 92.0 ha
(水稻)

《事業による整備内容》

○自動操舵付きコンバイン 2台
事業費 26,400千円
(国費 7,200千円)



【現在の経営状況】
〈R4年度〉

○経営面積 104.8ha (114%)
(水稻)

事業の
効果

《対象者》 水稻の収穫作業の自動化、省力化が図られ、経営面積の拡大が実現。

《地区》 水稻の生産体制の強化が図られることにより、農地の集積が進むとともに、地域の担い手として安定した経営が確立。